

アンケート期間：平成26年7月10日（木）～8月20日（金）

対象者：①市内で50名以上の従業員を有する企業

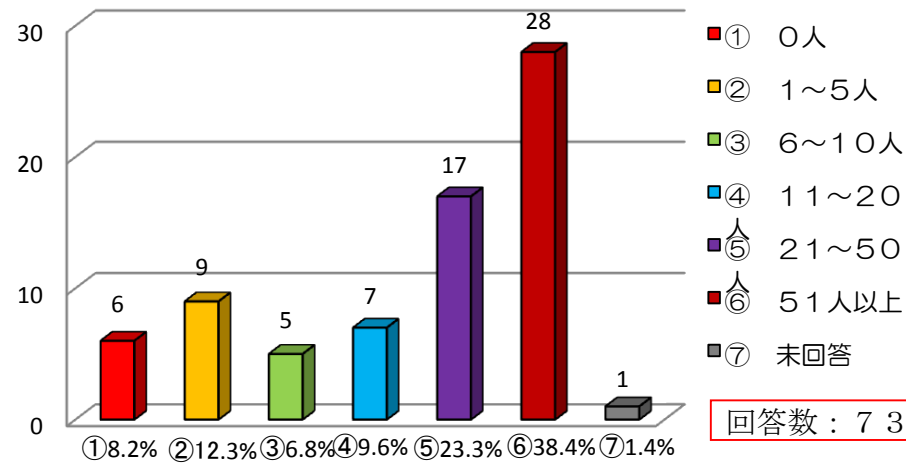
②40名以上の従業員を有し、交通部の広告を利用している企業

回答数：153社中73社回答（回答率47.7%）

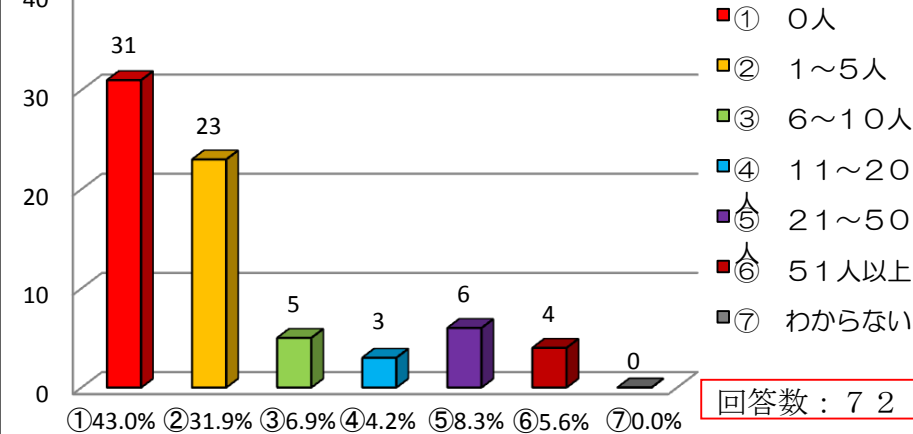
「一括契約定期券制度（仮称）」等に関するアンケート集計結果

※グラフの%は、小数点第2以下四捨五入

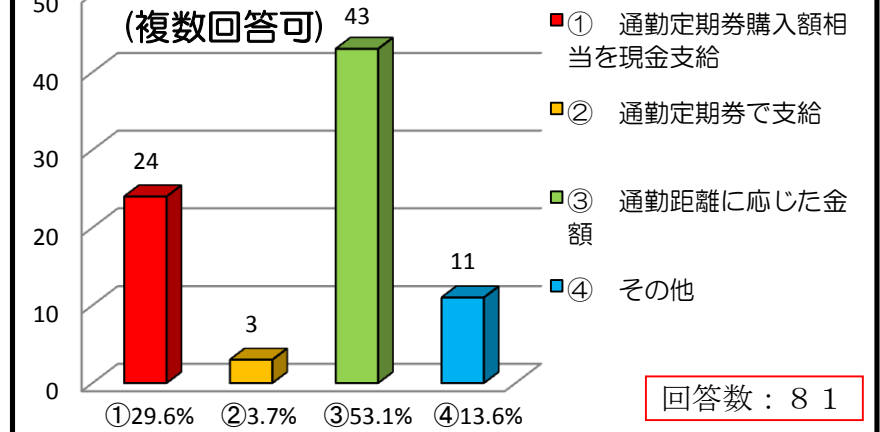
Q1 貴社において、通勤手当を支給している社員は何人いらっしゃいますか？



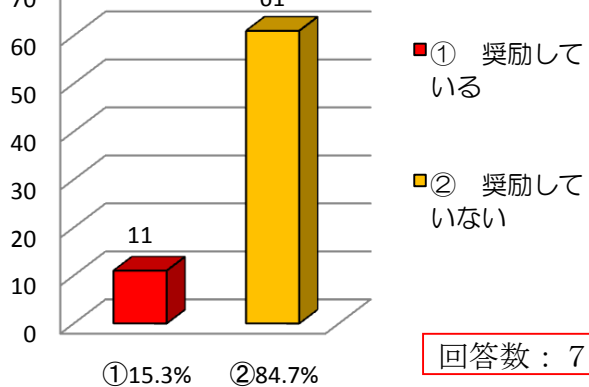
Q2 通勤手当を支給している社員のうち、通勤に市営バスを利用している方は、何人程度いらっしゃいますか？



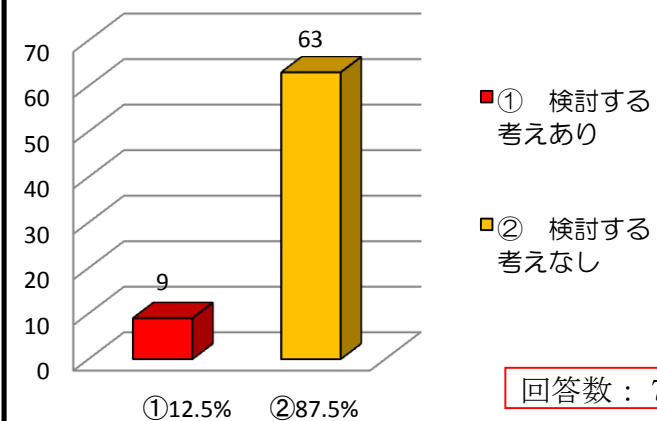
Q3 通勤手当を支給している社員に対し、どのような方法で支給していますか？（複数回答可）



Q4 貴社では、渋滞の緩和や地球環境への配慮等のために、バス等の公共交通での通勤を奨励していますか？



Q5 貴社では、ご購入を検討するお考えはありますか？



★Q5に関する主なご意見

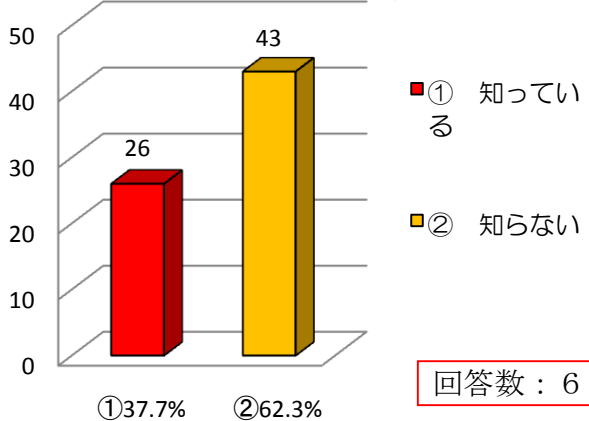
【制度に関するご意見】

- 各社員の購入日にバラツキがあり統一させるのは困難、又、社員によっては3ヶ月定期、6ヶ月定期、回数券というケースもあり難しい。
- 事務量の増加及び、土・日・祝日は会社休日のため、通勤定期が必ずしも割安とはいきれない。
- 青森市内での作業場所が1ヶ所だけではないので、それを仕分けし各作業場所に配るにはガソリンや郵便を使用したり、事務の手間を考えると検討するにあたらな
- 個別に銀行振り込みとなっており、変更は考えられない。
- 事務量の増加が著しく、対応できない。

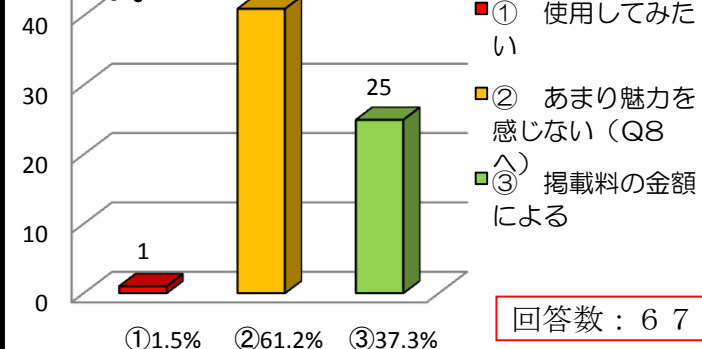
【バス利用に関するご意見】

- 営業車・自家用通勤が多い
- シフト制のため、通勤時間が不規則となり公共交通の時間に合わせるのが大変である。
- 朝の通勤時間の効率を考えると、自家用車で通勤した方が楽である。
- バスの便数が少ない（始業時間に間に合わない）く、乗り換えでも始業時間に対応できない社員がいる

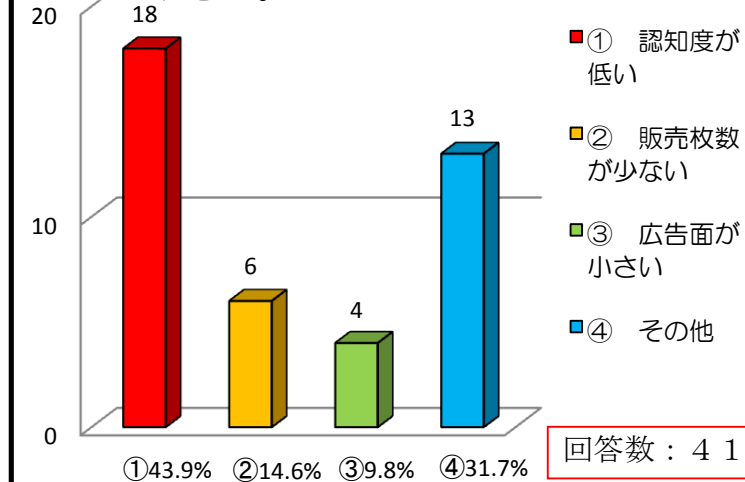
Q6 バスカードが企業広告用の媒体として使用されていることを知っていますか？



Q7 バスカード表面に企業の写真、企業名又は商品案内など、バスカードをこれからの広告媒体として使用してみたいと思いますか？



Q8 魅力を感じない理由をお聞かせ下さい。



★Q8に関する主なご意見

【広告対象者に関するご意見】

- 利用者が限られるため
- バス利用者が少ない
- 当社の取引相手が企業のため
- バス利用者層に主力商品販売層が少ない
- 広告不要の業界のため

【その他のご意見】

- アピールすることが書ききれない
- 経費削減のため